生きる、を支える科学技術
防災科研
NIED

zoom

ハイブリッド開催　事前申込制／参加費無料

令和4年度　第3回 災害レジリエンス共創研究会 セミナー

モデレーター：下村健一　鈴木進吾　山本知巳

「災害レジリエンス共創研究会」は防災科研の新たな試みです

「災害レジリエンス共創研究会」では、企業や自治体、地域の事業継続マネジメント（BCM）の向上や新たな防災ビジネスの創出を目指し、様々なステイクホルダーと防災科研及び大学・研究機関等の研究者が協働して、「マルチハザード」をキーワードに情報プロダクツによる災害レジリエンスの向上に向けた産学官民共創の種を生み育てる仕組みを構築していきます。

自治体　×　防災科研
データ連携による意思決定支援

防災科研は、奈良県橿原市と共に、世界標準に基づいた災害対応組織と災害対策本部運営のあり方、各種災害対応業務の構造化による使いやすい災害対応マニュアルやデータ処理様式に関する研究を行ってきました。そして、これらの成果に基づいて、現場と本部間、各種業務間をICTを活用して連携し、災害対策本部の運営と意思決定を支援するシステムを開発、防災科研が持つ災害に関する科学的なデータを使って図上訓練を実施、災害対策本部機能の継続的改善を行ってきました。当セミナーではそれらをご紹介すると共に、応急対応のデジタルトランスフォーメーションの方法についても議論します。

2022.11.22　火　13:30-15:30（13:20開場）

会場&Webのハイブリッド型開催

会場：防災科研 東京会議室
〒105-0003 東京都港区西新橋2丁目3-1　マークライト虎ノ門6F

※会場参加者はセミナー終了後、同会場でのパネリストとの「懇談会」（～17:00)への参加が可能です。

参加希望者は、
●下記URLの申込フォームか、QRコードから参加登録ください。
会場参加希望者が、
●定員の50名を超えた場合、Web参加でのご案内となりますことをご了承ください。

申込方法

https://forms.gle/GDbQbUqZowsG2zm8A

生きる、を支える科学技術
防災科研
NIED

zoom

令和4年度 第3回 災害レジリエンス共創研究会 セミナー（年4回開催）

自治体 × 防災科研　データ連携による意思決定支援

防災科研は、奈良県橿原市と共に、世界標準に基づいた災害対応組織と災害対策本部運営のあり方、各種災害対応業務の構造化による使いやすい災害対応マニュアルやデータ処理様式に関する研究を行ってきました。そして、これらの成果に基づいて、現場と本部間、各種業務間をICTを活用して連携し、災害対策本部の運営と意思決定を支援するシステムを開発、防災科研が持つ災害に関する科学的なデータを使って図上訓練を実施、災害対策本部機能の継続的改善を行ってきました。
当セミナーではそれらをご紹介すると共に、応急対応のデジタルトランスフォーメーションの方法についても議論します。

プログラム

時刻は目安です

Ⅰ. はじめに　**水元 伸一**（防災科研 イノベーション共創本部 副本部長）　■13:30

Ⅱ. 話題提供①　「災害対応を支援する情報システム」　■13:40
鈴木 進吾（防災科研 災害過程研究部門 副部門長）

話題提供②　「橿原市における災害対策本部の機能強化」
山本 知巳（奈良県橿原市役所 危機管理課 課長）

（休憩）　■14:30

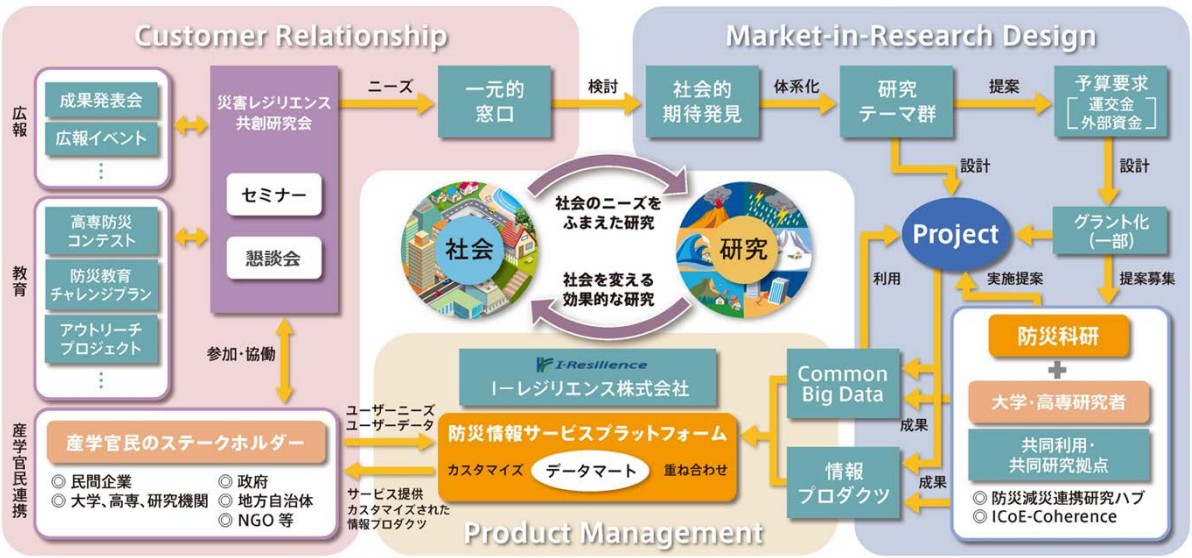
Ⅲ. パネルディスカッション　■14:35
モデレーター：**下村 健一**（令和メディア研究所 主宰 / 白鴎大学 特任教授 / 元TBSキャスター）
パネリスト：**話題提供者**

Ⅳ. 参加者とのディスカッション
モデレーター：**下村 健一**
出演予定者：**話題提供者**　および（質問者を中心とした）**参加者**

Ⅴ. おわりに　**岩波 越**（防災科研 研究主監 / イノベーション共創本部 本部長代理）　■15:25

※なお、新型コロナウイルスの感染状況他を考慮し、会場開催を取りやめ完全オンラインとなる場合があることをご了承ください。

防災科研が目指す共創の仕組み



お問い合わせ
防災科研　イノベーション共創本部　共創推進室　災害レジリエンス共創研究会　事務局
郡司・千葉・宮崎・塚本　E-mail：info-kyosokenkyu@bosai.go.jp

Ver.9_20221017